

森のひろば

このコーナーでは、皆さんからの投稿を掲載します。身の回りの程度でお寄せください。みなさんからの投稿をお待ちしています。

出来事、エッセイ（体験談等）、お知らせや募集など200字写真は撮りに伺いますのでまずはご連絡ください。

村の頑張る若者を紹介するコーナーです。

やんぐ voice

碓井明菜さん（御湯船西）

親幸さん長女



■自己紹介を！

私は高校卒業後、阿蘇市内で働いていましたが現在は大津町の歯科医院で働いています。住まいも大津町ですが、産山にはよく帰ってきます。実家がやはり一番落ち着きます。あと帰って甥っ子達と一緒にあそぶことが楽しみです。歯科助手として働いて5年目になりますが、今も日々勉強中です。この仕事はずっと続けていきたいと思っています。患者様とのふれあい、色々な話をするので楽しいです。

■自分の中で自慢できることは？

自慢できることは特にないです。でも、私は結構何にでも好奇心を持ってやってみたいなあと思うことはチャレンジしますね。今しかやれないことを楽しみたいです。

■趣味や今後やりたいことは？

今、韓国にすごく興味があり、韓国語の勉強をしています。来年くらいには韓国に旅行に行こうと思っているのでそれまでには話せるようになりたいです。

■村の誰かへひと言

・じいちゃん、ばあちゃんへ
いつまでも元気でいてください。またドライブしたり、ご飯食べに行ったりしようね。

産山村水泳クラブとクラブ南阿蘇合同水泳記録会開催

8月23日に南阿蘇村白水B & Gにてクラブ南阿蘇合同水泳記録会を開催しました。産山村水泳クラブの子どもたち4歳から中学1年生の計

17名と保護者10名が参加。夏休みの間、一人一人目標を立て、自分達で種目を決めて参加しました。種目は、顔付けから25m、100mタイム（ク



ロール、平泳ぎ、背泳ぎ）アクアスロン（200m泳いで2kmのマラソン）の種目を行いました。なかでも、アクアスロンでは産山水泳クラブから3年生2人、6年生1人、中学1年生1人の4人の子

も達が出場し、みんな完走と立派な成績を残しました。

記録会の後では、久木野クラブTRYの皆さんが用意してくださった昼食、そうめん流しなど頂き交流会を行いました。「来年は産山に行くぞ」と南阿蘇村の子も達や保護者の方達。交流も楽しく、子ども達も夏休みの間に頑張った成果を出せて良かったと満足でした。また、いろんな方々のご協力をいただきこの記録会ができました事感謝いたします。ありがとうございます。



今日は！ドジョウです。ヤマメです。

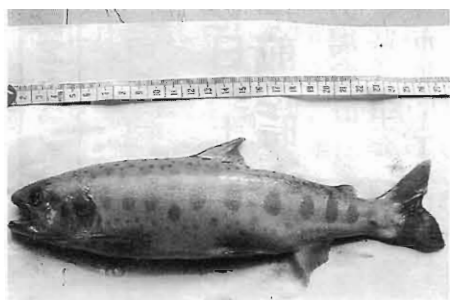
●ふるさと・水と土指導員 佐藤正博

乙宮神社前の田んぼの取水口付近には、未だドジョウが生息しております。

ここは、年中きれいな水が流れ、農業・化学肥料等の進入がないところです。皆さんもこんな場所を探しドジョウを発見して下さい。

6月29日、前日から大雨で乙宮水路の水が止められていました。水路点検中、水路内の水たまりでヤマメを見つけ撮影しました。

私は、本年度から「熊本県ふるさと・水と土指導員」を拝命したばかりです。産山には、まだこんな場所があるんだなあと嬉しく思います。村民の皆様、こんな情報（水性動物）をお待ちします。また、小川の清掃等する場合は「一報下さい」（ドジョウ写真提供 乙宮 井 友秀氏）（ヤマメ写真提供 佐藤正博）



ヤマメおいしかったよ！

8月17日（日）杖木原河川で、牧野集落によるヤマメつかみどり交流会が行われました。心配された天候も当日は午前中から肌も焼けつく程の夏空となり、全長約6メートルの青竹で流すダイナミックなソーマン流しにはじまり、150匹のヤマメ放流と子どもたちによるつかみどり、野外で塩焼き。さらに青竹の飯ごうで炊く鶏めしづくりと本当に盛りだくさんな内容でした。

また、阿蘇の地形に関するミニ講義もありました。大人も子どもも泥んこになって遊び、食べ、学んだ一日でした。昔の子どもは皆、このようにして学校帰り

に天然のヤマメをつかまえて遊び、家で焼いてもらって食べていたとのこと。今の子どもたちにも少しでも昔の人のたくまじさが伝わるといいなと思いました。



語りへの

人の言葉に

感動の

発表ならず

泣きじゃくる子よ



日食に

田草取り居し

若き日よ

四十六年

過ぎてふたたび

山鹿

佐藤ヨシ子



文筆のひずみ

友近きし

誄歌ながれて

寂しらに

香を手向けむ

この葉もなく

誄歌・死をいたむ歌

御湯船

関野 侃作

